ふるさと むこう、ステージフェスタ2026 ぜひご来場を

「向日市ふるさとステージ」と「向日市民音楽祭」が一つになり、新しく「ふるさと むこう、ステージフェスタ2026」に生まれ変わります。市内で活動する皆さまの発表の場として、世代やジャンルを超えて楽しめるステージをお届けします。会場で多彩なパフォーマンスをお楽しみください。

●日時／11月3日(祝)午前10時～午後5時15分
(午前9時30分開場)
●場所／永守重信市民会館
●内容
ふるさと むこう、ステージフェスタ2026
午前10時50分～午後5時15分
●出演者(50音順)／Aloha Nui Loa、アンサンブル・ドルチェ、Umanissimo、うめはらなかせ、オカリナクラブ「フーガ」、Official達友Prime、かえるコーラス、ギタークラブ「ソレイユ」、Kipuukamalei.m.kフラスタジオ、KOMUKA DANCE SCHOOL、混声合唱団 歌蓮、SHOOTS CHEERDANCE TEAM、純の会、女声合唱団 プランタン、STYLEYチアダンススクール、ソルジェ、Nā pua Le'a、ノワール・カルテット、ピラレレ、ふぉうえうぁ、フリーハミング、Blue Star、ホタル合唱団、Mago、むこう葵会空手教室、向日市健康増進センターキッズダンス、向日市女声合唱団クールメール、向日ハーモニカクラブ、ランズ・エンド・ハーモニー、渡邊伸介 水嶋充、笑いヨガクラブ&スクール笑門







仮面ライダーマイス ショー 観覧無料

●日時
11月3日(祝)午前10時～
●場所／永守重信市民会館
※整理券を配布します。
※整理券は当日、午前8時30分から、市民会館玄関前で配布(1人につき5枚まで)。



©2026 石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映

㊐文化推進課 TEL874-3881

向日市観光交流センター 秋空のむこうフェスタ2026

「向日市の魅力に出会う秋の1日」をテーマに、市の自然や歴史、食や文化など、まちの魅力を五感で楽しめる秋の交流イベントを開催します。竹を使った縁日遊びやフード企画、まち歩きロゲイニングなど、多彩なプログラムを催します。



●日時／11月7日(土)午前10時～午後4時
●場所／向日市観光交流センター まちてらすMUKO



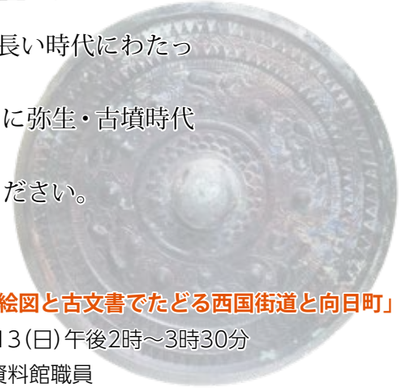


●内容
〇竹縁日コーナー・竹遊び体験コーナー
〇消防車などの向日市の働く車 大集合！
〇市内の名所・史跡などを巡るまちあるきロゲイニング
〇「向日市の魅力」フォトコンテスト
〇紙芝居師による紙芝居口演
〇キッチンカーなどのフードコーナー
※小雨決行。また、企画の一部を予告なく変更する場合があります。

㊐向日市観光交流センター(まちてらすMUKO) TEL874-2031、産業振興課 TEL874-2419

企画展 むこうし歴史モノ語り

㊐文化資料館 TEL931-1182



◀寺戸大塚古墳出土の三角縁仏獣鏡

面積7.72㎢の本市は、西日本の市の中で最も小さなまちですが、長い時代にわたって営まれてきた人びとの足跡が、幾重にも積み重なっています。

各時代の歴史を展示する文化資料館・立体年表コーナーに、新たに弥生・古墳時代の出土品や近世初頭の古文書など、貴重な歴史資料を展示します。

古代の都・長岡京をメインテーマとする常設展示も併せてご覧ください。

●日時／11月3日(祝)～12月20日(日)
※休館日を除く

■文化講演会「旧石器人が乙訓にやってきた！」
●日時／11月28日(土)午後2時～3時30分
●講師／中川和哉さん(公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター副主査)

■ミニシンポジウム「金箔瓦から考える幻の寺・鶏冠井興隆寺」
●日時／12月19日(土)午後2時～4時30分
●テーマ・報告者
①「興隆寺跡出土金箔瓦の位置付け」森島康雄さん(公益財団法人 京都府埋蔵文化財調査研究センター調査課調査第1係長)
②「興隆寺の歴史と西国街道・向日町の整備」玉城玲子(向日市文化資料館館長)
③「文禄の役と向日町・大山崎」福島克彦さん(大山崎町歴史資料館館長)

■日曜談話会「絵図と古文書でたどる西国街道と向日町」
●日時／12月13日(日)午後2時～3時30分
●講師／文化資料館職員

□いずれも□
●申込み／11月7日(土)から直接または電話で文化資料館へ。定員(60人)になり次第締め切り。



▲天正20年8月付前田玄以定書(莨信幸氏所蔵)

併催 向日町駅開業150年記念展示

企画展と同じ期間に、京都府下で最初の鉄道駅・向日町駅と鉄道にまつわる歴史を展示します。古文書や写真、さらに市民の皆さまが作った1960年頃の国鉄向日町と駅前町並み模型などでご紹介します。

●内容
〇鉄道にまつわる歴史再発見！向日町と鉄道
〇古文書・写真展示・鉄道写真展示

■町並み模型に電車を走らせよう
※Nゲージ模型車両の持参・走行を希望される方は、運行時間内に受け付けます。
■自分だけのマイ電車づくり！紙の模型で電車や駅舎をつくろう
■気分は国鉄時代の助役さん！帽子をかぶって記念撮影
●日時／11月3日～29日の土、日曜日・祝日
午前10時～正午、午後1時～4時

■向日町駅開業150年記念事業 歴史講座
●日時／11月23日(祝)午後2時～4時
●テーマ・講師
〇「向日町駅と向日町運転所を行き来した列車」島本由紀さん(鉄道友の会京都支部事務局長)
〇「向日町から消えた鉄道、向日町に来なかった鉄道」林裕司さん(鉄道史研究者)
●申込み／11月1日(日)から直接または電話で文化資料館へ。定員(60人)になり次第締め切り。



▲1900年前後(明治時代末期)の向日町駅にて



▲1960年頃の国鉄向日町駅と駅前町並み模型(部分)

場所／いずれも文化資料館

「第3次ふるさと向日市創生計画改訂（令和9年度版）」（案）にご意見をお寄せください

市では、全ての市民の皆さまにとって「ふるさと」と思っていただけるまちづくりを推進するため、令和11年度までを計画期間とする「第3次ふるさと向日市創生計画」を策定し、各施策に取り組んでいます。

本計画は計画期間内において、毎年見直しを行うこととしており、令和9年度改訂案について、市民の皆さまの声を反映させるため、ご意見を募集します。

●募集期間／11月9日（月）～12月8日（火）〈必着〉
●提出方法／意見提出用紙に住所、氏名など必要事項を記入の上、直接または郵送、ファクス、電子メールで企画広報課（〒617-8665 住所不要、FAX922-6587、✉kikakukoho@city.muko.lg.jp）へ。意見提出用紙は各公表場所にあります。また、市ホームページからダウンロードできます。
●公表場所
〇情報公開コーナー（市役所本館2階）、企画広報課（市役所本館3階）、東向日別館3階、各地区公民館・コミセン
〇市ホームページ
●意見の取り扱い／寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日、市ホームページなどで公表します。個々のご意見に対しては直接回答いたしません。あらかじめご了承ください。

第3次ふるさと向日市創生計画 令和7年度進捗状況

本計画の令和7年度進捗状況をとりまとめましたので、お知らせします。

この資料は、市ホームページと情報公開コーナー（市役所本館2階）で閲覧できます。

▲進捗状況はこちら

問企画広報課 TEL874-1398

11月21日は京都サンガF.C. 向日市ホームタウンデー

サンガスタジアム by KYOCERA で向日市の小学生は無料（※一部優待）、大人・中高生の方は優待価格で観戦いただけます。スタジアムでプロの迫力を体感し、感動を共有しましょう。

●日時／11月21日（土）午後2時キックオフ（VS浦和レッズ）
●場所／サンガスタジアム by KYOCERA
●対象／市内在住の方
●申込み／10月31日（土）正午～試合当日後半キックオフまでの間に、QRコードから専用サイトにアクセスし、お申込みください。チケット完売次第受け付け終了。
※席種・料金など詳しくはQRコードからご確認ください。

▲詳しくはこちら

問京都サンガF.C.ホームタウン推進課 TEL0774-55-7603

©2006 KYOTO.P.S

市議会の開催予定

問議会事務局 TEL874-3540

11月18日（水）議会運営委員会／第1委員会室
25日（水）本会議（提案説明）／議場
12月 4日（金）議会運営委員会／第1委員会室
7日（月）本会議（一般質問）／議場
8日（火）本会議（一般質問）／議場
9日（水）本会議（予備日）／議場
10日（木）厚生常任委員会／第1委員会室
11日（金）建設環境常任委員会／第1委員会室
14日（月）総務文教常任委員会／第1委員会室
16日（水）議会運営委員会／第1委員会室
17日（木）本会議（委員長報告・討論・採決）／議場
時間はいずれも午前10時（予定）

YouTubeのサイトを利用して、インターネット上で本会議や常任委員会・特別委員会の様子をライブ配信や録画配信でご覧いただけます（特別委員会はライブ配信のみ行います）。

本会議の議案の内容は、本会議初日の翌日に市ホームページで公表します。また、一般質問の事項は、公共施設などで事前に公表します。

※第1委員会室は議会棟1階です。
※市議会の予定は変更になる場合があります。最新の予定は、市ホームページでご確認ください。

▲向日市議会公式YouTubeチャンネル

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間

配偶者などへの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。暴力を容認しない社会をつくるため、11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として、シンボルカラーである紫色を用いたパープル・ライトアップなどの啓発活動を実施します。

かぐやの灯（上植野浄水場配水塔）パープルにライトアップ

「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、女性への暴力根絶のシンボルカラーであるパープルにライトアップします。

●日時／11月12日（木）～18日（水） 午後5時～9時

パープルリボン展

パープルリボンをモチーフにした、女性に対する暴力がなくなってほしいという思いが込められた作品を展示します。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

問広聴協働課 TEL874-1409

11月は秋のこどもまんなか月間

問子ども家庭課 TEL874-3451

■オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

児童虐待は、子どもの生命に危険を及ぼすだけでなく、心にも深い傷を残すことがあります。地域全体で児童虐待の防止に取り組むことは、発生予防や早期発見につながります。

あなたの周りに「気になる子ども」はいませんか。「もしかして虐待では」と感じたときは、まずはご連絡ください。

●令和8年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語
189（いちはやく） 気づいたあなたに できること

●連絡先
〇児童相談所虐待対応ダイヤル／TEL189
〇京都府家庭支援総合センター／TEL531-9600
〇京都府向日町警察署／TEL921-0110
〇向日市子ども家庭課／TEL874-3451

かぐやの灯（上植野浄水場配水塔）オレンジ色にライトアップ

キャンペーン期間に合わせて、オレンジリボン運動のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップします。

オレンジリボンは「子ども虐待のない社会の実現」を目指す市民運動であるオレンジリボン運動のシンボルマークであり、子どもたちの明るい未来を表しています。

●日時／11月4日（水）～10日（火）午後5時～9時

「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」
～青少年をあたたかく見守る地域社会づくり～

向日市青少年健全育成連絡協議会は、上記スローガンを掲げ、青少年の健全育成のための啓発活動を実施しています。

問向日市青少年健全育成連絡協議会・生涯学習課 TEL874-2987

登下校中の子どもたちの「ながら見守り」にご協力を

「ながら見守り」とは、ウオーキング、ジョギング、買い物、犬の散歩、花の水やりなど日常生活の中で、防犯の視点を持って通学中の子どもたちを見守っていただく活動のことです。

日常生活の延長として、防犯の視点を取り入れるだけですので、誰でも気軽に自分のペースで取り組んでいただくことができます。

防犯意識を持った地域の目が増えれば、子どもたちにとってより安全で安心できる地域にすることができます。子どもたちの安全を守る「ながら見守り」にご協力をお願いします。



問学校教育課 TEL874-3068

市長コラム

Column



教育実習の思い出

今から40年近く前、大学生だった私は、母校の西ノ岡中学校で1か月間、理科の教育実習をしました。

実際に教壇に立ち、授業の準備をし、生徒たちと向き合う毎日は、わずか1か月とはいえ、教師という仕事の難しさと楽しさを知る貴重な経験となりました。

実習期間中、多くの生徒とは次第に打ち解け、親しく話せるようになりました。しかし、一人だけ、最後までどこかよそよそしく、なかなか心を開いてくれない女子生徒がいました。少し大人びて、どこか周囲と距離を置くような生徒で、実習最後のお別れの会でもその様子は変わらず、「最後まで距離を縮められなかったな」と、少し残念に思っていました。

ところが、その会で生徒一人一人からもらったメッセージを家に帰って読んでいると、その生徒のメッセージには、「先生は先生に向いていると思う。頑張ってください」と書かれていました。



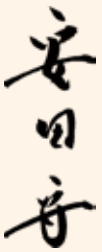
思いがけない一言に、胸がいっぱいになったことを今でもよく覚えています。人の思いは、必ずしもその場の言葉や表情だけでは分からないものです。表には見えなくても、こちらの思いが伝わっていることもあれば、逆に、言葉にならない思いを相手が抱えていることもあります。

それは、市政に携わる今も同じだと感じています。市民の皆さまの声はもちろん、言葉にはならない思いや願いにも心を寄せ、しっかりと受け止めることの大切さを、日々感じています。

結局、私は教師として働く道には進みませんでした。しかし、教師という仕事は、大変なことやつらいことがある一方で、生徒から大きな喜びや感動をもらえる仕事なのだと思います。

40年近く経った今も、あの一言と、その時に感じた温かさは、私の心に残っています。

向日市長



向日市教育委員会委員 中野緑さんが再任

向日市教育委員会委員に、中野緑さんが議会の同意を得て令和8年10月1日付で再任されました。任期は4年間です。

教育委員会は、教育行政を推進するための機関で、教育長と4人の委員で構成されています。

問文教課 TEL874-2974

令和8年10月1日付 向日市人事異動（課長級以上）

職員の資質向上と組織の活性化を目的として、多様な業務や福祉業務を経験させるとともに、管理監督職に次代を担う意欲を持った若手職員を積極的に登用を行う適材適所の人事異動を行いました。

■副部長級

- 総務部副部長（兼）人事課長／松山順一
- 環境産業部副部長（兼）税務課長／長谷川泰三
- 都市整備部副部長（兼）上下水道施設課長／木村正義

■主席課長級

- 総務部主席課長（兼）デジタル戦略課長／日下部圭一

■課長級

- 総務部財産管理課長／山本英雄
- 環境産業部防災安全課長／小川聖治
- 市民サービス部高齢介護課担当課長／岩谷誠司
- 市民サービス部市民課担当課長／熊上亜由美
- 都市整備部上下水道施設課場長／石田邦彦

問人事課 TEL874-1992